

第24回 日本看護診断学会学術大会

市民公開講座

参加費：無料
申込不要
当日受付
(先着200名)

ガーベラの花言葉「希望」「常に前進」

テーマ

「つなぐ・つなげる闘病記

—患者が主体的に生きるためのケア—

闘病記という患者の声に耳を傾けられるようになったのはなぜか。闘病記は現代社会で、また書き手や読み手にとってどのような意味をもつのか。医療者と患者・家族がお互いの理解を深めて、より良い医療を協働してつくり上げていく際に闘病記が架け橋のように重要な役割を果たすという視点から、がんを病む語りの深淵についてお話しさせていただきます。

出典 著書『生きる力の源に—がん闘病記の社会学』（2011 青海社）

日時

7/29(日)13:00~14:00(開場12:30~)

会場

TFTビル ホール300
(東京都江東区有明)

講師

門林 道子 先生
(日本女子大学 人間社会学部 研究員)

主催/第24回 日本看護診断学会学術大会

<お問い合わせ/大会事務局>

東京都江東区有明3丁目6番地11 TFTビル東館9階
TEL/03-5520-8821 MAIL/jsnd24@procomu.jp

